

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年11月24日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから11月24日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まずは1番の原子力規制委員会の関係です。

(1) 第40回原子力規制委員会。議題は4つございます。

議題1、中深度処分に係る規制基準等における要求事項に対する科学的・技術的意見の募集の結果について。こちらは7月22日の原子力規制委員会におきまして、中深度処分に係る規制基準等の要求事項について、意見の募集の実施が了承されました。その結果を報告するとともに、今後の対応について委員会に諮るものです。

議題2です。「建物・構築物の免震構造に関する検討チーム」の検討結果について。こちらは建物・構築物の免震構造に関する審査ガイドのドラフトに関しまして、今年2月から計4回の検討チーム会合を行ってまいりました。その結果を得て取りまとめた内容、すなわち主な論点と対応の基本方針と考え方等を委員会に報告するとともに、審査ガイドのドラフトの修正方針も委員会に諮るものです。

議題の3です。防潮堤等に作用する津波波圧評価に係る安全研究成果の審査ガイドへの反映について。こちらは津波の波圧について安全研究で得られた評価手法に関しまして、少し古いのですが平成28年11月9日の原子力規制委員会でガイドに反映するという方針が了承されました。これを受けまして検討し、今回、設計工事計画認可における耐津波設計の審査ガイドに反映する事項について委員会に諮るものです。

最後です。議題4、第43回技術情報検討会の結果概要等について。こちらは10月28日の原子力規制委員会におきまして、技術情報検討会の結果については、炉安審と燃安審への報告と並行して規制委員会にも報告することとされました。これを受けまして、10月29日の技術情報検討会の結果を委員会に報告するものです。

(1) の関係は以上となります。

続きまして、1つ飛ばしてその下です。(3) 第42回原子力規制委員会臨時会議。こちらは12月2日水曜日の17時からとなります。

議題ですが、原子力規制委員会と北海道電力株式会社経営層による意見交換。すなわ

ち北海道電力とのCEO会議でございます。昨年5月23日に続いての、北電とは5回目のCEO会議となります。

続きまして、2番の審査会合の関係です。

1つ飛ばして3ページ目までお願いいたします。一番上です。11月30日月曜日、(8) 敦賀2号機のボーリング柱状図データ書換えの原因調査分析に係る公開会合。こちらは古金谷検査監督総括課長の対応となります。

議題ですが、日本原電敦賀発電所2号機のボーリング柱状図のデータ書換え事案に関しまして、原因分析の担当者から、現時点までの原因分析と対策について説明を受けるものです。

続きまして、その下(9)となります。第385回核燃料施設等の新規規制基準適合性に係る審査会合、第53回東海再処理施設安全監視チーム会合、第33回もんじゅ廃止措置安全監視チーム会合、第21回核燃料施設等の廃止措置計画に係る審査会合。こちらは議題1と2と3がほぼ関係していますので、まとめて御説明いたしますと、主に廃止措置か廃止措置計画認可前の原子力施設と一部運用中の大学に関しまして、原子炉等規制法のいわゆる3条改正、すなわち品質マネジメントシステムの体制整備等に関する申請内容について、説明をそれぞれ受けるものとなります。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。よろしいでしょうか。

では、タカダさん。

○記者 読売新聞社のタカダです。

最後に御説明いただいた合同審査会合の関係なのですが、議題1と議題2はJAEAの話ですが、議題3の大学及び民間炉について、いわゆるアクターというのは幾つ出てくるのですか。

○児嶋総務課長 施設でしょうか。アクターというのは。

○記者 つまり、JAEA以外はどこが。

○児嶋総務課長 JAEA以外だと、東京大学、立教大学、東京都市大学、あと先に民間炉にいきますと日立王禅寺センタ、もう一つは東芝エネルギーシステムズ、あと廃止措置とは関係ないので、近畿大学と京都大学。以上です。これが大学と民間炉になります。

○記者 ごめんなさい、もう一回。日立何センタとおっしゃいましたか。

○児嶋総務課長 王禅寺センタという、川崎です。おっしゃるとおりです。

○記者 ありがとうございます。

○司会 そのほか、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—